

みようほつれんげーきよつ じようふーきよつほーさつほん だいにーじゆう
妙法蓮華經。常不輕菩薩品。第二十

にーじーぶつこう とくだいせいほーさつまいかーさつ によこんとうちー にかく(びく)にー うーばーそく うーばーいー
爾時佛告。得大勢菩薩摩訶薩。汝今當知。若比丘比丘尼。優婆塞。優婆夷。
じーほつけーきよつしゃ にかくうーあつくー めーりーひーほう ぎやくだいたいぎいほう によぜんしよせつ じーしよとつくーどく
持法華經者。若有惡口。罵詈誹謗。獲大罪報。如前所說。其所得功德。
にょこうしよせつ げんにーびーぜつしん二しようじよう とくだいせい ないおうこーしゃく かーむーりようむーへん ぶー
如向所說。眼耳鼻舌身意清淨。得大勢。乃往古昔。過無量無邊。不
かーしーぎー あーそうぎーこう うーぶつみよういーおんノウによらい おうぐー しょうへんちー みようぎようそく ぜんぜい
可思議。阿僧祇劫。有佛名威音王如來。應供。正徧知。明行足。善逝。
せーけんげー むーじようじー じようこーじようぶー てんにんしー ぶつ せーそん こうみようりーすい こくみようだいじよ
世間解。無上土。調御丈夫。天人師。佛。世尊。劫名離衰。國名大成。
こーいーおんノウぶつ おーひーせーちゆう いーてんにんあーしゆらーせつほう いーぐーしよつもんしや セットつしーたいほう
其威音王佛。於彼世中。為天人阿脩羅說法。為求聲聞者。說應四諦法。
どーしよろつびようしー くーきようねーはん いーぐーびやくしーぶつしや セットつじゆうにーいんネんほう いーしよぼーさつ
度生老病死。究竟涅槃。為求辟支佛者。說應十二因緣法。為諸菩薩。
いんあーのくたーらーさんみやくさんほーだい セットつろく(はら)みつほう くーきようぶつてー とくだいせい ぜーいー
因阿耨多羅三藐三菩提。說應六波羅蜜法。究竟佛慧。得大勢。是威
おんノウぶつ じゆしーじゆつまんなく なーゆーたー こつがーしゃこう しょうほつじゆつせーこつしゆ によいちえんぶー
音王佛。壽四十萬億。那由佗。恆河沙劫。正法住世劫數。如一閻浮

だいみーじん ぞうほうじゆうせーこつしゆ によーしてんげーみーじん こーぶつにようやくしゆじよういー ねんこーめつこー
提微塵。 像法住世劫數。 如四天下微塵。 其佛饒益衆生已。 然後滅度。

しょうほう ぞうほう めつじんしーこー おーしーこくどー ぶーうーぶつしゆつ やくこういーおんノウによらい おうぐー
正法。 像法。 滅盡之後。 於此國土。 復有佛出。 亦號威音王如來。 應供。

しょうへんちー みようぎようそく ぜんせい せーけんげー むーじようじー じようこーじようぶー てんにんしー ぶつ せーそん
正徧知。 明行足。 善逝。 世間解。 無上士。 調御丈夫。 天人師。 佛。 世尊。

によぜーしーだい うーにーまんノくぶつ かいどういちこつ さいしよーいーおんノウによらい きーいーめつこー しょうほうめつこー
如是次第。 有二萬億佛。 皆同一號。 最初威音王如來。 既已滅度。 正法滅後。

おーぞうほうちゆう ぞうじよつまんびーくー うーだいせいりき にーじーうーいちほーさつびーくー みようじよつまんぎよう
於像法中。 增上慢比丘。 有大勢力。 爾時有一菩薩比丘。 名常不輕。

とくだいせい いーがーいんねん みようじよつまんぎよう ぜーびーくー ほんヌーしよけん にやく(びく)にー (びく)にー
得大勢。 以何因緣。 名常不輕。 是比丘。 凡有所見。 若比丘。 比丘尼。

うーばーそく うーばーいー かいしつらいはいさんだん にーさーぜーこん
優婆塞。 優婆夷。 皆悉禮拜讚歎。 而作是言。

がーじんぎようによとう ふーかんぎようまん しょういーしゃがー によとうかいぎようほーさつどつ とうとくさーぶつ
我深敬汝等。 不敢輕慢。 所以者何。 汝等皆行菩薩道。 當得作佛。

にーぜーびーくー ふーせんどくじゆきようでん たんぎよつらいはい ないしーおんけんしーしゆ やくぶーこーおう らいはいさん
而是比丘。 不專讀誦經典。 但行禮拜。 乃至遠見四衆。 亦復故往。 禮拜讚

だん にーさーぜーこん がーふーかんぎよう おーによとう によとうかいとうさーぶつこー しーしゆしーちゆう うーしよつしん
歎。 而作是言。 我不敢輕。 於汝等。 汝等皆當作佛故。 四衆之中。 有生瞋

二一 しんがーじょうしゃ あつーめーりーこん ぜーむーちーびーくー じゅうがーしよらい じーこんがーふーきょうによ
恚。心不淨者。惡口罵詈言。は無智比丘。從何所來。自言我不輕汝。

にーよーがーとうじゅきー とうとくさーぶつ がーとうふーゆう によぜーこーもうじゅきー によしーきょうりやくたーねん
而與我等授記。當得作佛。我等不用。如是虛妄授記。如此經歷多年。

じょうひーめーりー ふーししょうしん二一 じょうさーぜーこん によとうさーぶつ せつぜーこーじー しゅにんわくいー
常被罵詈。不生瞋恚。常作是言。汝當作佛。說是語時。衆人或以。

じょうもくがーしゃく にーちゅうちやくしー ひーそつあんじゅう ゆーこうじょうじょうこん がーふーかんきょうおーによとう
杖木瓦石。而打擲之。避走遠住。猶高聲唱言。我不敢輕於汝等。

にょとうかいとうさーぶつ いーこーじょうさーぜーこーこー ぞうじょうまん (びく)にー うーばーそく うーばーいー
汝等皆當作佛。以其常作是語故。增上慢。比丘。比丘尼。優婆塞。優婆夷。

ごうしーいーじょうふーきょう ぜーびーくー りんよくじゅういー おーこーくうちゅう ぐーもんいーおんノウぶつ せんしよ
號之爲常不輕。是比丘。臨欲終時。於虛空中。具聞威音王佛。先所

せつほつけーきょう にーじゅうせんまんノくげー しつのうじゅじー そくとくにょじょう げんこんしゅうじょう にーびー
說法華經。二十千萬億偈。悉能受持。即得如上。眼根清淨。耳鼻

ぜっしん二一こんしゅうじょう とくぜーるつこんしゅうじょういー きょうぞうじゅみょう にーひやくまんノく なーゆーたーさい
舌身意根清淨。得是六根清淨已。更增壽命。二百萬億。那由佗歲。

ごういーにんせつ ぜーほつけーきょう おーじーぞうじょうまんしーしゅ (びく)にー うーばーそく うーばーいー
廣爲人說。是法華經。於時增上慢四衆。比丘。比丘尼。優婆塞。優婆夷。

きょうせんぜーにん いーさーふーきょうみょうしゃ けんこーとくだいじんづつりき きょうせつべんりき だいぜんじやくりき
輕賤是人。爲作不輕名者。見其得大神通力。樂說辯力。大善寂力。

もんごーしよせつ かいしんぶくずいじゅう ぜーぼーさつ ぶーけーせんまんノくしゅ りょうじゅうあーのくたーらーさん
聞其所説。 皆信伏隨從。 是菩薩。 復化千萬億衆。 令住阿耨多羅三

藐二菩提。 命終之後。 得值二千億佛。 皆號日月燈明。 於其法中。

せつぜーほつけーきょう いーぜーいんねん ぶーちーにーせんノくぶつ どうごうんじーさいとうおう おーしーしよぶつほうちゅう
説是法華經。 以是因縁。 復值二千億佛。 同號雲自在燈王。 於此諸佛法中。

じゅーどくじゅ いーしーしゅ せつしーきょうでんごー とくぜーじょうげんしやうじやう にーびーぜっしんニー しよ
受持讀誦。 爲諸四衆。 説此經典故。 得是常眼清淨。 耳鼻舌身意。 諸

根清淨。 於四衆中説法。 心無所畏。 得大勢。 是常不輕菩薩摩訶薩。

くーようによぜー にやっかんしよぶつ くーぎやうそんじゅうさんだん しゅしよせんこん おーごーぶーちー せんまんノくぶつ
供養如是。 若干諸佛。 恭敬尊重讚歎。 種諸善根。 於後復值。 千萬億佛。

やくおーしよぶつほうちゅう せつぜーきょうでん くーどくじょうじゅ とつとくさーぶつ とくだいせい おーいーうんがー
亦於諸佛法中。 説是經典。 功德成就。 當得作佛。 得大勢。 於意云何。

にーじーじょうふーきょうぼーさつ きーいーにんごー そくがーしんぜー にやくがーおーしゅくせー ふーじゅーどくじゅしー
爾時常不輕菩薩。 豈異人乎。 則我身是。 若我於宿世。 不受持讀誦此

きょう いーたーにんせつしや ふーのうしつとく あーのくたーらーさんみやくさんぼーだい がーおーせんぶつしよ じゅじー
經。 爲他人説者。 不能疾得。 阿耨多羅三藐三菩提。 我於先佛所。 受持

どくじゅしーきょう いーにんせつごー しつとくあーのくたーらーさんみやくさんぼーだい とくだいせい ひーじーしゅ
讀誦此經。 爲人説故。 疾得阿耨多羅三藐三菩提。 得大勢。 彼時四衆。

(びく) (びく) にー うーばーそく うーばーいー いーしん二ーいー きょうせんがーこー にーひやくおっこう
比丘。比丘尼。優婆塞。優婆夷。以瞋恚意。輕賤我故。二百億劫。

じょうふーちーぶつ ふーもんぼう ふーけんそつ せんこうおーあーびーじーごく じゅだいくーのう ひつぜーざいーいー
常不值佛。不聞法。不見僧。千劫於阿鼻地獄。受大苦惱。畢是罪已。

ぶーぐうじょうふーきよつぼーさつ きょうけーあーのくたーらーさんみやくさんぼーだい とくだいせい おーによいーうんがー
復遇常不輕菩薩。教化阿耨多羅三藐三菩提。得大勢。於汝意云何。

にーじーしーしゅ じよんぎふつぜーぼーさつしや きーいーにんこー こんしーえーちゆう ばつだー(ぼろ)とう じーひやくぼー
爾時四衆。常輕是菩薩者。豈異人乎。今此會中。跋陀婆羅等。五百菩

さつ しーしーがつとう じーひやくびーくー にーしーぶつとう じーひやくうーばーそく かいおーあーのくたーらーさん
薩。師子月等。五百比丘。尼思佛等。五百優婆塞。皆於阿耨多羅三

みやくさんぼーだい ふーたいてんしやぜー とくだいせい とうちーぜーほつけーきょう だいにようやく しょぼーさつまいかーさつ
藐三菩提。不退轉者是。得大勢。當知是法華經。大饒益。諸菩薩摩訶薩。

のつりょうしーあー あーのくたーらーさんみやくさんぼーだい ぜーこーしよぼーさつまいかーさつ おーによらいめつこー
能令至於。阿耨多羅三藐三菩提。是故諸菩薩摩訶薩。於如來滅後。

じょうおつじゆー どくじゆ げーせつ しよしやぜーきょう にーじーせーそん よくじゅうせん(しぎ) にーせつげーこん
常應受持。讀誦。解說。書寫是經。爾時世尊。欲重宣此義。而說偈言

かーこーうーぶつ ごういーおんノう じんちーむーりよう しょうどういっさい
過去有佛號威音王神智無量將導一切

てんにんりゅうじん しょぐーくーよう ぜーぶつめつこー ほうよくじんじー
天人龍神所共供養是佛滅後法欲盡時

有一菩薩 名常不輕 時諸四衆 計著於法

不輕菩薩 往到其所 而語之言 我不輕汝

汝等行道 皆當作佛 諸人聞已 輕毀罵詈

不輕菩薩 能忍受之 其罪畢已 臨命終時

得聞此經 六根清淨 神通力故 增益壽命

復為諸人 廣說是經 諸著法衆 皆蒙菩薩

教化成就 令住佛道 不輕命終 值無數佛

說是經故 得無量福 漸具功德 疾成佛道

彼時不輕 則我身是 時四部衆 著法之者

聞不輕言 汝當作佛 以是因緣 值無數佛

世	聞	諸	時	世	聽	今	此
世	如	佛	乃	世	受	於	會
值	是	世	得	受	持	我	菩
佛	經	尊	聞	持	經	前	薩
疾	勿	時	是	如	第	聽	五
成	生	說	法	是	一	法	百
佛	疑	是	華	經	之	者	之
道	惑	經	經	典	法	是	衆
	應	是	億	億	開	我	并
	當	故	億	億	示	於	及
	一	行	萬	萬	教	前	四
	心	者	劫	劫	人	世	部
	廣	於	至	至	令	勸	清
	說	佛	不	不	住	是	信
	此	滅	可	可	涅	諸	士
	經	後	議	議	槃	人	女